**誓　約　書**

私は、福岡市宿泊事業者受入環境充実支援補助金の交付申請にあたり、下記の内容について誓約します。

記

１　代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等は、福岡市暴力団排除条例（平成 22 年福岡市条例第 30 号）第２条第２号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という）又は同条第１号に規定する暴力団（以下「暴力団」という）又は暴力団員若しくは暴力団と密接な関係を有する者には該当せず、かつ将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員等が経営に事実上参画していません。

２　本事業を実施する宿泊施設は反社会的な行為、集会等で使用される施設ではありません。

３　役員の個人情報について、暴力団員又は暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者ではないことを照会するため、福岡市及び福岡県警察に提供することに同意します。

４　申請者は市税に係る徴収金（市税及び延滞金等）を滞納していません。又は市税の徴収猶予の特例制度等の対象となっています。また、申請にあたっては、福岡市宿泊税条例（令和元年福岡市条例第28号）第12条に規定する宿泊税に係る納入申告書を提出しています。

５ 市税に係る徴収金（市税及び延滞金等）の滞納等に関する確認にあたり、福岡市税務担当課に市税等の課税及び納付状況について照会を行うことに同意します。

６　本事業において購入した備品・設備等は、福岡市宿泊事業者受入環境充実支援補助金交付要綱に従い適切に管理するとともに、私的利用や転売など他の用途には使用しません。また、処分の際は、福岡市の承認を得ることとします。

７　同一の対象に対して、他制度の補助金・支援金等の交付を受けることはありません。なお、交付を受けようとする場合には、事業収支計画において適切に申告します。

８　申請の内容について、事実と相違ありません。申請内容に虚偽があった場合は、補助金の交付を取り消されることに一切の異議を申し立てません。また、補助金の交付を受けていた場合には、補助金を返還するとともに、加算金及び延滞金を支払います。

９　補助金申請内容の確認等のため、報告や現地調査を求められた際には協力します。

令和　　　　年　　　　月　　　　日

福岡市長 殿

所在地

宿泊事業者名

代表者職・氏名